

長谷川朝子のアイデアノート



5月は英語で「May」と言いますが、万物の成長を司るイタリアの春の女神・マイアからつけられたと言われています。5月の新緑のように日々鮮やかに変化できたらいいですね。

日舞に学ぶ所作美人

ステージの上できれいな立ち居振る舞いができるようにと日本舞踊を習っています。私の踊りの師匠・花柳紗里樹先生は踊りだけではなく、着物の着方や生活に役立つ所作も教えてくださいますのでとても楽しいです。



写真A

↑※3月に着物を着て撮影。

教えていただいた所作をいくつかご紹介致します。興味がありませんでしたらぜひ皆さんもお試しくださいね。

◆ポーズの取り方

着物を着て写真を撮るときは足を「イ」の字に置き、顔は正面を見てへそは斜めに向け肩を下げます。帯留め辺りに左手を上にし両手を組みます(写真A)。

◆きれいなお辞儀の仕方

背筋をしっかり伸ばして三つ指をつき相手の顔を見ます(写真B)。人さし指と親指で三角を作りひじは内側につけて、三

角に鼻が入るちよつと手前で止めます(写真C)。



写真B



写真C

◆お酌の仕方

とっくりやビールに手を添えて肩を引き、お酌する相手の方に自分のうなじを見せてお酌します。女性の色気はうなじにあります。今晚の晩酌からは是非お試しください。どうぞね。



長谷川朝子さん

福島市在住。声楽家・ハーブ奏者。長谷川音楽事務所、長谷川音楽スクール代表。大学講師やラジオのパーソナリティー、福島県友新聞連載「うたのふるさとを訪ねて」を執筆。また、全国の学校を回る演奏活動、番組審議委員、コンクール審査員を務めるなど多方面で活躍中。2013年に第23回みんゆう県民大賞芸術文化賞を受賞。

HPアドレス <http://hasegawamusic.com/>



◆上手なお小言の聞き方

真つ正面に座って聞くと小言を全部受けてしまうので、うつむき加減に肩を少し引いて聞くと、小言が通り抜けてしまうので、半分で済むそうですよ。

◆みなさんが考える美人とはどんな人ですか。

幸せになる努力をする人だと考えています。ちよつとした立ち居振る舞いや優しく思いやりのある言葉遣いは人の心を惹きつけるものです。なので努力次第で誰にでも美人になれる条件は備わっているのですね。所作美人を心がけて幸せになりましょう。

【終わりに】掲載の写真はスマートフォンで撮影いたしました。狭い空間での撮影は難しく何度も撮り直しましたが、思うようにはいかないものですね。その点も割り引いてご覧くださいませ。